



The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 4-11-5, Chuo Kofu 400-0032 Japan
Tel 055-235-8543

国際会長主題：私たちの未来は、今日より始まる

アジア地域会長主題：ワイズ運動を尊重しよう

東日本区理事主題：明日に向かって、今日動こう

あずさ部長主題：あずさ部は賜物の宝庫。もっと活かそうぜ！

甲府クラブ会長主題：楽しみながら広げよう、ワイズの心

Joan Wilson (カナダ)

Tung Ming Hsiao (台湾)

利根川 恵子 (川越)

浅羽俊一郎 (東京山手)

丹後 佳代

甲府クラブ 2016年10月会報

●今月の強調目標

EMC/E・YES

■今月のことば■ 「わたしはぶどうの木、あなたがその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。わたしを離れては、あなたがたは何もできないからである。」

ヨハネによる福音書 15章5節

田草川すみ江会員選

◆◆◆ 巻頭言 ◆◆◆

BF について 会長 丹後佳代

8月の終わり頃から、ずっと天気が悪い日が続き、台風や大雨やら憂鬱な日を送っているうちにとうとう10月になってしまいました。今年もあと3ヶ月、街にはすでにクリスマス用品が売り出されていて、年末に向けての話などもちらほら始めています。アツと言う間ですね。ちょっと焦ります。

9月例会には久しぶりに平原会員もご参加いただき、お顔を拝見し、皆様とても安心されたことと思います。私も、励ましのお手紙を頂き、気を引き締めて頑張ろうと思いました。

さて、10月例会ではBF代表として、オーストラリアに行かれた小山久恵様の卓話です。実を言うと私はBFについて何なのか知りませんでした。予算書にもしつかり年間1人¥2000をBFポイントとして拠出しています。しかし、あまり気にとめることなく、過ごしていました。今回、卓話をさせていただくにあたり、BFについて調べてみました。

BF (Brotherhood Fund) かつてはビショップファンドと言われていた。BF代表や国際役員が公式の旅行をする時の旅費を補助する資金源として、全ワイズメンの参加によって積み立てられる基金。とありました。

BF代表の応募資格と推薦基準についてはロースターにも記載されています。甲府クラブの皆さんも今一度、読み返していただきたいと思います。甲府クラブの多くの皆さんにも知っていただき、活用して頂きたいと思います。

9月のデータ

会員数	38名	例会出席	25名
メネット	1名	出席率	68%
ビジター	野々垣健五氏・古屋秀樹氏・小澤智之氏 (お三方とも甲府21クラブ)		
ニコニコボックス	6,549円 (累計 26,420円)		

10月例会

日時：2016年10月11日(火) 18:45~20:45

会場：談露館 配席：委員会別

担当：EMC委員会 司会：廣瀬静男会員

プログラム

- ・開会点鐘 丹後佳代会長
- ・ワイズソング・ワイズの信条
- ・会長挨拶 丹後佳代会長
- ・今月の言葉・食前感謝 田草川すみ江会員
- ・ワイズディナー
- ・卓話 「BF代表 オーストラリアの旅」
小山(おやま)久恵様 (東日本区LT委員・あずさ部書記・東京サンライズクラブ)
- ・諸報告
- ・ハッピーバースデー&アニバーサリー
- ・甲府ワイズの歌
- ・閉会点鐘 丹後佳代会長

今後の予定

10月22日(土) あずさ部会(水道橋、在日本韓国YMCA
アジア青少年センター 13:30~ 東京山手C)

10月22日(土)~24日 山中湖シニアY・Y・Yキャンプ

10月25日(火) 10月役員会 (YMCA 18:30~)

10月30日(日)[~翌日] 栄村の収穫祭 15:00~

*長野クラブ特別例会

11月 3日(祝) YMCAバザー 準備もお手伝いください。

11月 8日(火) 11月例会 (談露館 18:45~)

11月26日(土) 区メネットのつどい(江東YMCA 幼稚園)

9 月 例 会 報 告

9月例会は9月13日、談露館で行われました。地域奉仕委員会の担当例会で仲澤昌郎委員長の司会で始まりました。仙洞田会員が選ばれた今月の言葉「Let it be」は、ザ・ビートルズの歌詞であり、解説の後に同じくイギリス出身のピーター会員が歌詞を読み上げました。

平原会員が3年半ぶりにご出席されました。お体の調子が良い時と例会日が重なったために出席ができませんでした。奥様に付き添われ、また医師からは1時間限定との制約がありましたが、ワイズの皆様にご自身から直接お礼をしたいとの思いで相当な無理をして出席してくださいました。「皆様のお顔を拝見したく参加した。ここにまた来られたのは胸がいっぱいです。皆様からの励ましやお見舞いを頂き深く感謝している。長い事ご迷惑をお掛けしております。」とご挨拶を頂きました。



いつも通り和やかなワイズディナーの後、「今後の山梨YMCAについて」と題して露木総主事が卓話をしました。山梨YMCA中期計画案を基に今後の方向性について明確な説明を頂きました。道路拡張との関連については、将来計画検討委員会の野々垣委員長から解説を頂きました。今後のYMCAの方向性をワイズ会員で共有することができ、大変意義のある例会となりました。

諸報告では標会員、中沢文雄会員から葬儀のお礼を述べられました。(丸茂)

9 月 役 員 会 報 告

◎9月23日(火) 18:30~20:30 山梨YMCA
◎出席者 丹後、標、秋山、大澤、P. マウントフォード、仙洞田、荒川、石川

【報告事項】

- ◎9月例会について：1ページ及び例会報告参照。
平原会員から感想、提案が寄せられ、よりいっそう例会を活性化しようと話し合いがなされた。
- ◎富士山例会の報告：3ページ参照。
- ◎YMCAバザーについて：食器のリースに甲府クラブの予算を支出。その他は別記の実行委員会報告参照。

【協議事項】

- ◎10月例会：大澤会員増強委員長より、プログラムの提案があり、承認した。
- ◎11月例会：ピーター委員長より。詳しくは次回。
- ◎クラブ運営について：仙洞田会員より、ここ数年のクラブ運営について、心配な点が多々見られるので、協議しましょうと提案があった。①研修委員会が設置されたが、それが忘れられている件。②基金から支出した区大会への支援金について、クラブ内で認識が一致しておらず、確認もなされていない件。③各種行事の未実施、出席率低下の件。④役員会機能の低下の件。⑤委員会活動の低迷の件。→いずれもすぐに結論が出るわけではないが、真摯な話し合いがなされた。さらに役員会のメンバーの固定化や、ドロップアウトする会員の多さも話題となった。(石川)

バザー実行委員会報告

今年も11月3日に山梨YMCAバザーが開催されます。9月15日に、山梨YMCAで第1回実行委員会が開かれ、甲府クラブからの出席者は仙洞田会員、丹後の2名でした。

今回の委員会では、改善点もいくつか出てきました。

改善点として、甲府21クラブで実施していたじゃがバター・綿あめは費用対効果が少ないため、今年はなくすかもしれない。その代わりに何をするか今後検討。甲府クラブの武田会員主導で行っていた栄村物品販売は今年、武田会員が販売を行うことが無理そうなので、甲府21クラブで担当してもらえないか打診。来場者がいつも同じような人になってきているので、何か人を呼べるようなことを考えていかなければならない。びっくり市の品物が年々減少している。特に人気がある食品が減少傾向になっているので、今後どのようにしていくか検討。一昨年は昼時にコンサートや発表会を開いていたが、昼時は辞めて、10時30分頃のスタートにしてはどうか？人を呼び込むために移動販売のクレープやピザなどをお願いしてはどうか？つぼみくらぶやプライムタイムの保護者にお願ひし、子供用の古着を試験的に販売してはどうか？などなど意見やアイデアが出されました。

カレー用のお皿とスプーンを数年前からリユースにしているが、その費用は甲府クラブで負担することとなりました(役員会で承認済み)。甲府クラブ、甲府クラブメネット会の担当はびっくり市、北海道チーズなど委託販売(鈴木会員)、ふりかけ(荒川会員)、野菜・果物(鶴田会員)、のみの市、しるこ、駐車場となります。今年も、多くの皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。(丹後)

東奔西走

- ・9月9日(金) 東日本区 文献・組織検討委員会
四谷事務所 小倉会員

富士山例会報告

富士山例会は富士五湖クラブと東京サンライズクラブの合同例会で、今年14回目になります。例年通り富士山5合目付近にある佐藤小屋で2016年9月24日・25日に行われました。出席者は49名でした。おなじみの顔のあずさ部から浅羽部長以下35名（甲府クラブは秋山前会長と私の2名）が出席し、西日本区から大野勉、次期西日本区理事ほか計5名も参加しました。コメントも1人いました。ピエール・ステファンはカメルーン出身、今は前橋で日本語を勉強して、名古屋大学を目指しています。お父さんはアフリカ西北地区のワイズで活躍しており、日本を訪ねたこともあります。



24日（土）は雨にもかかわらず、およそ12名が富士山道を馬返しから佐藤小屋まで自力で登りました（私は天気を見て、どたキャンしました）。登りの途中で、大嵐に巻き込まれて、雹も降りました！ その他の人はバスや車で佐藤小屋まで行きました。

荒れた天気でしたので、例会開会を待っている間に大野次期西日本区理事はギターを弾いてくれて、皆が歌を歌って楽しい時間を過ごしました。

例会の開会后、富士五湖クラブ原会長、東京サンライズクラブ御園生会長とあずさ部浅羽部長の挨拶に加え、富士五湖クラブの望月副会長からも挨拶がありました。皆様はご存じと思いますが、この半年間、望月さんは不調子で、22日に手術を受けて、これから本格的な回復が望めます。例会閉会の後に富士山ガイド駒山祥子氏が「マラソンに魅せられた20年」とのミニ講演会が開かれました。

悪天が続いて、バーベキュー懇談会は小屋の中で始まりました。しかし時間が経って、雨が止んで、風もだんだん静かになったので、8時頃から皆は寒さを我慢して外で集まりました。

25日の朝は、穏やかな天気でした。およそ12名は御来光を迎えに6合目まで登りました。富士山の初雪の下に素晴らしい展望がありました。朝食が済んでから皆は奥庭まで移動して散策をしました。そこから、温泉と昼食、予定より1時間早いお別れになりました。（マウントフォード）



鈴木健司会員のメネット孝子様には、病氣療養中のところ十月四日、享年八十一で、天に召されました。お悔やみを申しあげます。

10月 Happy Birthday

メ	丹後佳代(2日)	露木淳司(2日)
ン	中澤文雄(6日)	大澤英二(14日)
	鶴田一郎(14日)	田中司郎(26日)
	済本文雄(27日)	渡辺 隆(28日)
メ	丸茂宣恩(6日)	小倉香苗(11日)
ネ	石原靖子(17日)	石川てる子(和)(17日)

10月 Wedding Anniversary

標 克明 ♡ 恭子(2日)	廣瀬静男 ♡ 昌子(2日)
荒川洋一 ♡ 宏枝(3日)	丹後佳代 ♡ 内田和俊(10日)
鶴田一郎 ♡ 美恵子(14日)	北条繁寿 ♡ 順子(19日)

ニコニコメッセージ

古屋秀樹様 甲府21クラブに入会して26年。初めて甲府クラブにメイクアップさせていただき感謝しています。今後とも弟分のクラブのご指導をよろしくお願いいたします。

平原会員 3年半振りに例会に出席し、感謝と喜びでいっぱいです。ただただ感謝を家内と共に捧げます。ワイズの未来への発展を祈ります。ありがとう。

二子石会員 元気な平原さんにお会いできて、うれしく思います。

渡辺(徳)会員 久しぶりに平原先輩が出席され、安心しました。今後も元気で過ごされますよう、祈念しております。

田草川会員 平原さんに久しぶりに会えて嬉しい例会でした。また、山梨YMCAの将来計画について話が聞けて良かったです。皆で後押しをしましょう。

大澤会員 新しいYMCAのビジョンが明確になりつつあります。野々垣さんご苦労様です。頑張ってください。

金丸会員 RCとボーイスカウト5団での御縁以来、野々垣さんには頭が上がりません。将来計画の成功に向け、頑張ります。

北口情報

ラ・ロの会

春咲きのイングリッシュローズは満開で、目を見張るような様相に、多くの人達が立ち止まって感嘆の声をあげていました。暑い夏が過ぎ、秋らしい陽気となりました。秋の満開が目の前です。ワイズの皆さん、北口のバラをご覧ください。

9月23日(金)には後藤みどり先生の講演会が開催されました。会員30名が出席し熱心に耳を傾けていました。

甲府駅北口まちづくり委員会から

(1) 第18回きたぐち音楽会 100万人のクラシックライブ

日時 10月28日(金) 開場 18:30 開演 19:00

場所 藤村記念館 入場料 1,000円

ヴァイオリン 須山 暢大、ピアノ 山路 昌平

(2) まちかどの近代建築写真展(藤村記念館)

【仙洞田会員の写真提供イベントです】

会期 10月4日(火)～10月21日(金)

9:00～17:00(最終日は15:00まで)

《音楽芸術と花によるまちづくり》

市民がまちづくりに参加して地域の主体となるためのきっかけの一つが芸術です。まちに住む人が芸術家として新しい価値を創造していくことが求められます。北口の目指す方向は音楽芸術と、平原貞美さんの目指す花でまちづくりを実践する大きな目標に向かって頑張っています。(内藤)

YMCA たより

11月3日はバザーです。第56回になります。時代を超えて世代を超えて、オール山梨YMCAが一つになる年に一度のイベントです。今年もご協力よろしくお願い申し上げます。

さて、この一年、オールジャパンYMCAで取り組まれてきたYMCAブランドを再生する作業。日本中のYMCA関係者、また、YMCAとは関わりを持たない人々からも広く情報を収集し、整理分析し、このほど、ようやくそのコンセプトが発表されました。

まずはYMCAが実現しようとしている世の中の姿としてのビジョン、それは、互いを認め合い高め合う「ポジティブネット」のある豊かな社会を創ることです。YMCAが利用者に提供する価値としては三つあり、まずは利用する一人ひとりが何かやりたくなることを見つけることができる場所でありたい。次に新しい出会いや、地域や世界の誰かとつながることができる場所でありたい。そして三つ目としては、YMCAでしか得られない、かけがえのない出会いや経験を通して、誰もが変わることができる、毎日を生き生きとしたものにできる、そう

いう場所でありたいということです。つまり「見つかる」「つながる」「よくなる」これが YMCA バリューであって、さらにブランドとして備えているべき個性(ブランドパーソナリティー)としては、オープンで分かち合いの精神の下に、前向きで、周りを惹きつける魅力を持つもの、とされました。

こうしたコンセプトを基盤に、ブランディングのこれからの作業として、全国共通のスローガンやロゴマークなど、統一したメッセージを発信するためのツールが開発されます。

山梨YMCAも、道路拡幅の影響による会館取り壊しを控え、大きな岐路に立たされています。このブランディングの流れを大いに活用して、時代の波にしっかり乗って新しく生まれ変わる千載一遇のチャンス到来！と感じています。(露木)

闘病生活に想う

—ワイズとの絆—

平原貞美

珍しく体調のよい機会に、医師のお許しの元、車椅子ながら、9月例会に出席しました。3年半振りでした。会員お一人お一人から声を掛けていただき、歓迎の渦に感動と興奮のあまり、心臓への影響を心配する喜びでした。無理はできないので途中で帰宅、疲れを癒してから、顧みるに、以前の例会とは違う雰囲気を感じました。それは一言で言うと沈滞気味で活気がないという感想です。これでは、何をおいても例会に出席しようという魅力が薄いのではないのでしょうか。会場づくりをはじめ、もう少しのくふうと努力をしていきましょう。

さて、前回の続きに戻りますが、甲府駅北口広場リニューアルに合わせ移築された藤村記念館花壇へ、甲府クラブ60周年記念事業として植えた50株のイングリッシュローズ(ER)のバラも200株を超え、地域のバラ愛好家のボランティアが集まり「ラ・ロの会」が結成され、さらに歴史公園を含む北口広場の運営管理を、甲府市より委託された「NPO法人まちづくり委員会」も作られました。これらの活動を、甲府クラブは側面から支援することになり、数人のワイズが指導的役割で参加し、大いに活躍し、貢献しています。今やERは名物として多くの人の注目を集めています。バラの育成には手間がかかります。ラ・ロの会では、ボランティアの仲間を募集しています！ 小さな一粒の種が地域の人々の参加を促し、自分たちのまちづくりを行う。これこそ市民意識を育むことに通じるのではないのでしょうか。このような奉仕活動を、ワイズは見出しもっと実施すべきではないかと思えます。それには実社会で活躍している指導力、行動力ある人材をいかに会員として増強するかが、ポイントです。まず具体的な名簿作り、それに基づく、チームワークでの勧誘を行うべきです。「甲府クラブ会員増強マニュアル」を読み、行動に移しましょう。会員諸氏の奮起を期待します。